



教育目標：やさしく かしこく たくましく

❖ むかしあそび ～クラブ活動～

本校では月1、2回クラブ活動を行っています。今年度はサッカー・ベースボール・ポートボール・屋内スポーツ・卓球・ダンス・昔遊び・イラスト工作・音楽・将棋オセロの10団体で活動しています。4～6年生で構成され、各自興味のあるクラブに所属しています。クラブ活動は異年齢集団の交流を深め、共通の興味・関心を追求する活動を通して、自主性・協調性・個性の伸長を図り、より良いクラブづくりに主体的に取り組む態度を育てることを目的とした特別活動のひとつです。

11月17日(月)は、校区の老人クラブの方々に来ていただき、昔遊びクラブの子どもたちがいろいろな遊びを教えてくださいました。教えていただいたのは、折り紙、あやとり、お手玉、おはじき、コマ回しの5種類です。折り紙以外は子どもたちにあまりなじみがないものでしたが、丁寧に教えていただき、子どもたちも興味を持って取り組んでいました。

現代の遊びといえばゲームです。それらはコントローラーを介するものが多く、どうしても指先の動きだけになってしまいがちです。それに対して昔の遊びは指だけでなく、腕や体のいろんな部位をけっこう複雑に動かす必要があるということに気づきました。昔の子どもは遊びながら体の動かし方やバランス感覚を身に付けていたのですね。

このような「電気を使わない」遊び、ご家庭でもいかがですか？



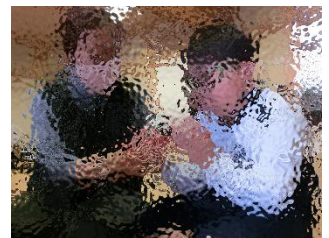
お手玉って思ったよりむずかしい！



全身を使ってコマを回す！



どのおはじきをねらおうかな…



どの指を抜けばいいのかな？

❖ グラウンドゴルフ体験(4年生)

11月18日～20日にかけて、4年生がグラウンドゴルフ体験をしました。今回も老人クラブの方々に教えていただきました。会場の高岡市民広場に本格的な8ホールを準備していただき、各チームにクラブの方が付いてくださり、かまえ方、スイングのコツなど、とても丁寧に教えていただきました。

「グラウンドゴルフ」の名前の由来は、ゴルフ場に行かなくても、地域にある公園や運動場などの広場(グラウンド)でもできるスポーツをイメージし、「いつでも」「どこでも」「だれでも」できるスポーツを目指したからだということです。初めてクラブを握る子どもたちもすぐにやり方を覚え、楽しんでプレーしていました。私も初めてプレーさせていただきましたが、大人から子どもまで、老若男女問わず幅広く親しむことができるスポーツであると感じました。

しかし今回子どもたち(と私)がこれほど楽しくプレーできたのは、温かく教えてくださった老人クラブの方々のお人柄によるところが大きいと、あらためて感謝いたします。ありがとうございました。



力加減がむずかしい！



ホールポットの輪をねらって…



マンツーマンでご指導いただきました！



一打集中！